

本機に関する基本的な内容については、付属CD-ROM内の「取扱説明書 基本編」を参照してください。本機を動かすソフトウェアの操作や設定方法については以下の弊社サポートウェブサイト内（取扱説明書掲載ページ）の「取扱説明書 操作・設定編」を参照してください。
https://i-pro.com/jp/ja/support_portal

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に付属の「ご使用前に」の「安全上のご注意」（13～16ページ）を必ずお読みください。**
- 説明に旧機種WV-S3530J、WV-S3510J、WV-S3130J、WV-S3110J、WV-SFV130、WV-SFV110、WV-SW155、WV-SW158を使います。
- WV-S3530UXはWV-S3530Jと同じ仕様です。WV-S3130UXはWV-S3130Jと同じ仕様です。

i-PRO株式会社

<https://www.i-pro.com/>

© i-PRO Co., Ltd. 2022

Ns1018-3112 PGQX2272WA Printed in China

故障かな!?

修理を依頼される前に、CD-ROM内の取扱説明書 基本編、弊社サポートウェブサイト内の取扱説明書 操作・設定編の「故障かな!？」で症状を確かめてください。

オープンソースソフトウェアについて

- 本製品にはGNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL) その他に基づきライセンスされるオープンソースソフトウェアが含まれています。
- お客様は、当該ソフトウェアのソースコードを入手し、GPLまたはLGPLに従い、複製、頒布および改変できます。
- オープンソースソフトウェアのライセンスやソースコードに関する詳細は、本製品付属CD-ROM内の「はじめにお読みください」(Readme.txt)をお読みください。
- なお、ソースコードの内容などについてのご質問にはお答えしかねますので、あらかじめご了承ください。

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■**まず、お買い求め先へご相談ください**

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電話 () -	
お買い上げ日	年 月 日

修理を依頼されるときは	●製品名 ネットワークカメラ
「故障かな!？」(付属CD-ROM内の取扱説明書 基本編)でご確認のあと、直らないときは、まず電源を切って、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。	●品番 WV-S3530UX / WV-S3130UX
	●故障の状況 できるだけ具体的に

i-PRO製品の「お問い合わせ」および「保証制度」については、以下の弊社サポートウェブサイトを参照してください。

https://i-pro.com/jp/ja/support_portal



アフターサービスについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店へお問い合わせください。

取扱説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

「日本エリア」でお使いの場合に限ります。日本以外でお使いの場合のサービスはいたしかねます。

記号について

本書では、機種によって使用が制限される機能には、以下の記号を使って使用できる機種を示しています。本記号が使用されていない機能については、全機種が対応しています。

- **S3530** : WV-S3530Jで使用可能な機能
- **S3510** : WV-S3510Jで使用可能な機能
- **S3130** : WV-S3130Jで使用可能な機能
- **S3110** : WV-S3110Jで使用可能な機能

※ **XXXXX** : 屋外モデル **xxxxxx** : 屋内モデル

取扱説明書について

- 本機の取扱説明書は以下のような構成になっています。
- **取扱説明書 設置編(本書)**: 設置手順、取り付け、ケーブルの接続と画角の調整について記載しています。
 - **取扱説明書 基本編(CD-ROM内)**: 本機に関する基本的な内容(設置上のお願ひ、各部の名前など)を記載しています。
 - **取扱説明書 操作・設定編(弊社サポートウェブサイト内)**: 本機を動かすソフトウェアの操作や設定方法について記載しています。

- メモ
- 製品の改良などにより、ご使用上影響のない範囲で、記載されている外観などが実際の製品と異なる場合があります。
 - 本書内で使用している「<管理番号: Cxxxx>」は、弊社技術情報ウェブサイト内で検索時に使用していただき、該当する情報へご案内するための番号です。

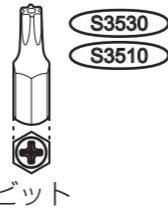
付属品をご確認ください

取扱説明書 設置編(本書).....	1冊	CD-ROM ^{※1}	1枚
ご使用前に.....	1冊	コードラベル ^{※2}	1枚

※1 CD-ROMには各種取扱説明書および各種ツールソフトが納められています。※2 ネットワーク管理上、必要になる場合があります。紛失しないようご注意ください。

以下の付属品は取付工事に使用します。

- 型紙.....1枚
- **S3530** **S3510** ビット(六角刃径6.35 mm T10).....1個
- RJ45防水コネクタカバー.....1個
- RJ45防水コネクタキャップ.....1個



設置の前に

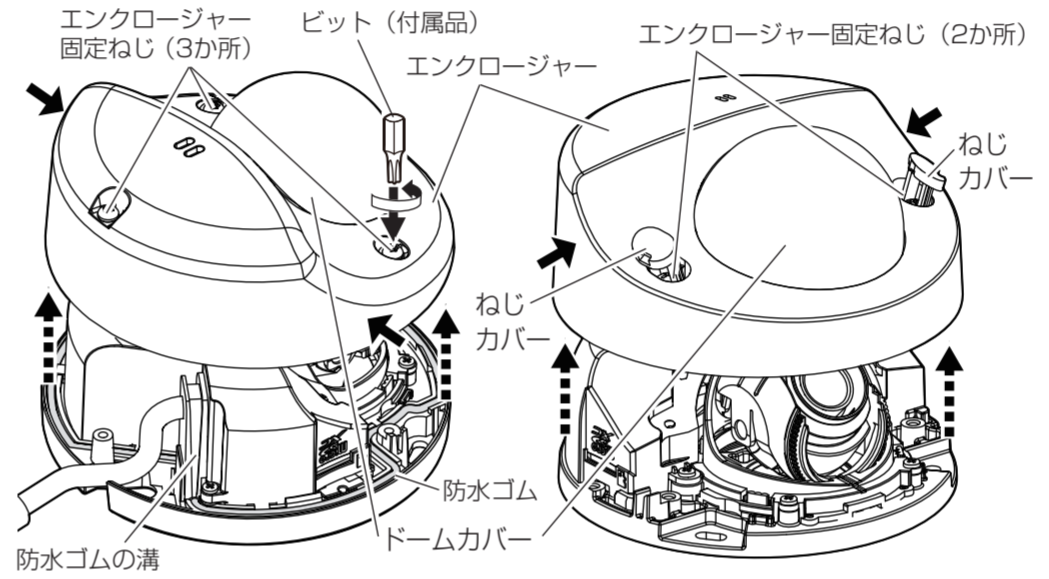
付属品以外に必要なもの

■カメラを天井または壁面に取り付ける方法には、次の方法があります。それぞれの工事に必要なものを前もって準備しておく必要があります。

取付方法	取付ねじ/アンカー
カメラを天井または壁面に直接取り付ける場合	M4/3本
スイッチボックスなどに取り付ける場合 S3530 S3510 ※スイッチボックス用のカバー(別途調達)を取り付ける場合は、スイッチボックスの形状に合った金属製のカバーをご用意ください。	M4/2本

エンクロージャーを取り外す

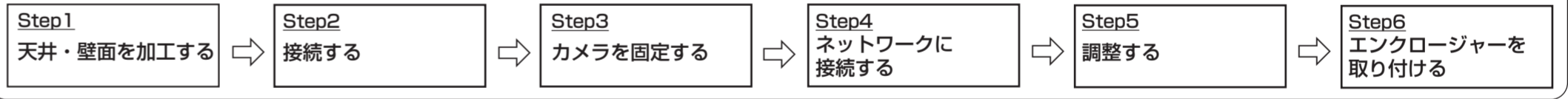
- **S3530** **S3510** ①ビット(付属品)を使用して、エンクロージャー固定ねじ(3か所)を緩める。
- **S3130** **S3110** ①マイナスドライバーでねじカバー(2か所)を開けて、プラスドライバーでエンクロージャー固定ねじ(2か所)を緩める。
- ②エンクロージャーの両側を持って取り外す。
- ③ドームカバー内側の緩衝材を取り外す。



- メモ
- ドームカバー外側に付いている保護シートは、設置が完了し、エンクロージャーを取り付けるまではがさないでください。
 - ケーブル部分の防水ゴムの溝がエンクロージャーとかみ合っているために、エンクロージャーが取り外しにくい場合があります。 **S3530** **S3510**

設置する

設置工事を6ステップで説明します。



●カメラを取り外す際は設置時と逆の手順で撤去作業を実施してください。

Step 1 天井・壁面を加工する

【天井または壁に穴をあけて配線する場合】
 型紙(付属品)を天井または壁にあて、ケーブル通し穴と取付ねじ穴(3か所)の位置に印を付けて穴をあけます。

【カメラの側面から配線する場合】
 型紙(付属品)を天井または壁にあて、取付ねじ穴(3か所)の位置に印を付けて穴をあけます。

- 重要
- カメラの接続・取り付け作業に入る前に、設置作業中に電源が入らないようにシステムの電源(PoEハブなど)を切断しておいてください。
 - 取付ねじ穴やケーブル通し穴を通して建物など接続先に水が浸入しないように、防水処理をしてください。 **S3530** **S3510**

- メモ
- 型紙(付属品)は矢印がある面を手前にして使用してください。
 - 天井に設置する場合 型紙の矢印がカメラ正面(レンズ側)の方向を向くようにしてください。
 - 壁面に設置する場合 型紙の矢印が下を向くようにしてください。
 - 既設のスイッチボックスに取り付ける場合は天井・壁面への加工作業は不要です。 **S3530** **S3510**

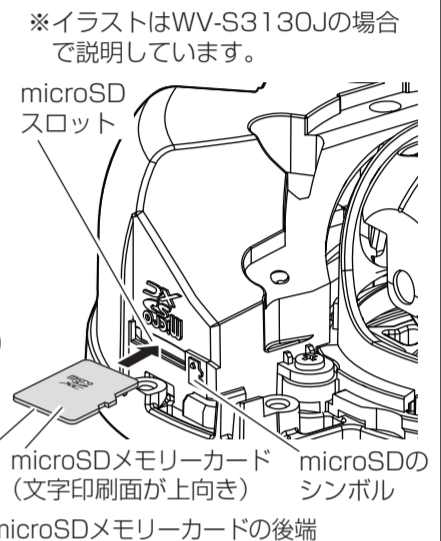
- 重要
- 従来機種(WV-SFV130/WV-SFV110/WV-SW155/WV-SW158)との置き換えで、1コ用スイッチボックスに取り付ける場合は、カメラの向きが90°横向きになりますのでご注意ください。 **S3530** **S3510**
 - 取付ねじ、もしくはアンカーなどの最低引抜強度は1本あたり196 N(20 kgf)を確保してください。
 - ねじの種類は取付場所の材質に合わせて選択してください。木ねじおよびくぎは使用しないでください。
 - 石こうボードなど、強度が不十分な取付場所に取り付ける場合は、十分な補強を施してください。

microSDメモリーカードを取り付ける

必要な場合は、microSDメモリーカードを以下の手順で装着してください。 ※イラストはWV-S3130Jの場合で説明しています。

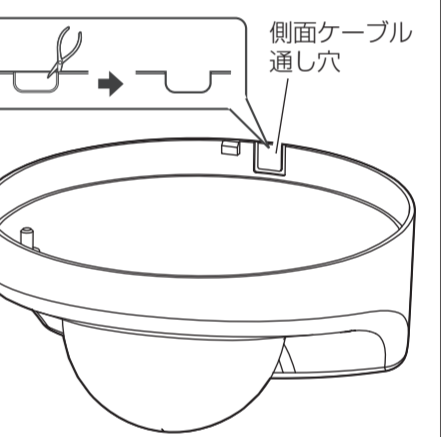
- ① microSDメモリーカードの文字印刷面を上向きにしてmicroSDスロットに挿入する。
- ② microSDメモリーカードをmicroSDスロットの奥まで入るように押し込み、カチッと音がすることを確認する。
- ③ カチッと音がした後にmicroSDメモリーカードから指を離して、microSDメモリーカードの後端がmicroSDスロットの表面(microSDのシンボルと同じ面)より飛び出していないことを確認する。

※ microSDメモリーカードの取り付け・取り外しについては付属CD-ROM内の「取扱説明書 基本編」を参照してください。

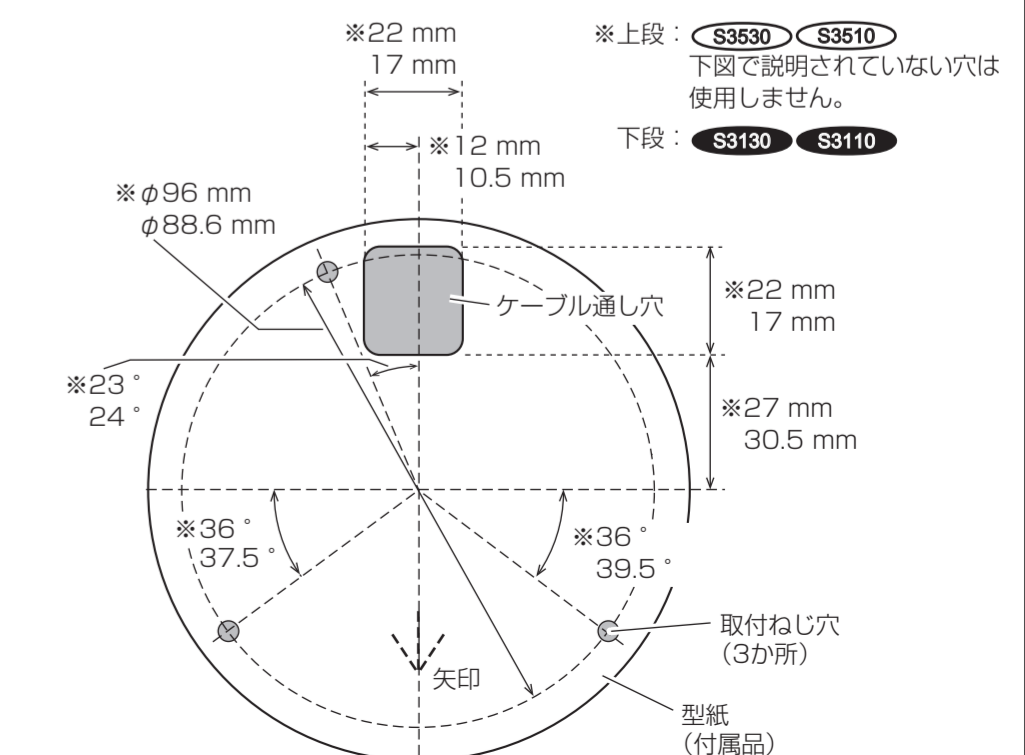


側面ケーブル通し穴を加工する **S3130** **S3110**

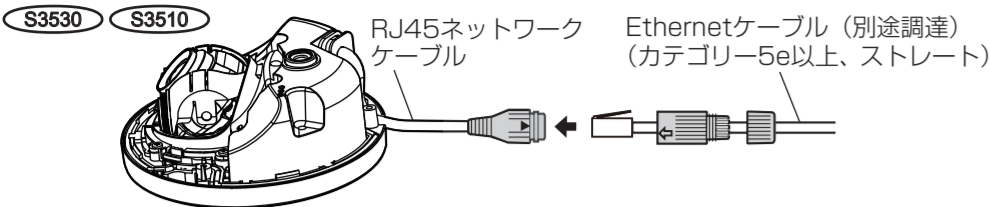
天井または壁面に直付けでケーブルを露出配線するときは、エンクロージャーの側面ケーブル通し穴を加工して側面からケーブルが出るようにしてください。



- 重要
- けが防止およびケーブル保護のため、カットした部分がエッジにならないようにヤスリなどで仕上げてください。

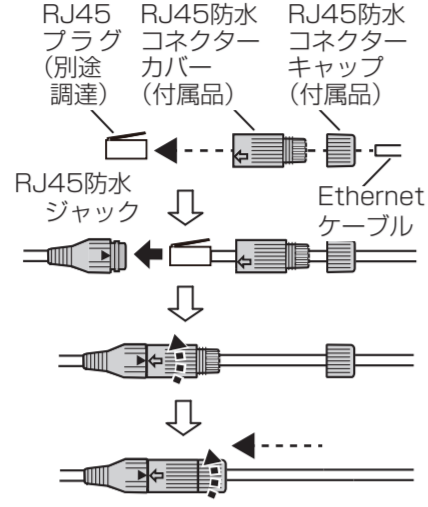


Step2 接続する



RJ45ネットワークケーブルとEthernetケーブルを接続する。

- ①EthernetケーブルにRJ45防水コネクタキャップ（付属品）、RJ45防水コネクタカバー（付属品）の順に通し、専用工具（別途調達）で、先端にRJ45プラグ（別途調達）をかしめる。
 - RJ45防水コネクタカバー内部のゴムは外さないように注意してください。
- ②RJ45プラグをカメラ側のRJ45防水ジャックに挿し込む。
- ③RJ45防水コネクタカバーをRJ45防水ジャックに挿し込み、「 ∇ 」マークが合うまで回転させる。
- ④RJ45防水コネクタキャップをRJ45防水コネクタカバーとの隙間がなくなるまで回転させて固定する。



重要

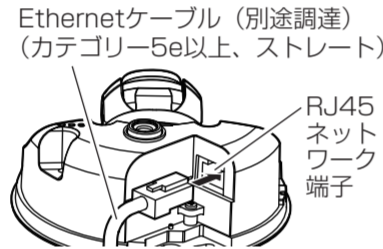
- Ethernetケーブルの最大長は100 mまでで、外形は $\phi 5$ mm~ $\phi 6.5$ mmです。
- RJ45防水コネクタ（付属品）部分を手順に従って正しく組み立てていない場合は十分な防水機能が発揮できません。また、RJ45防水コネクタ部分を雨や水が常にかかる場所に設置しないでください。
- RJ45防水コネクタを外す場合は、必ずRJ45防水コネクタキャップを先に緩め、RJ45防水コネクタカバーを取り付けと逆方向に回転させ外してください。（RJ45防水コネクタカバーの「 ∇ 」マークがRJ45防水ジャックの「 \blacktriangleright 」マークに合った状態でRJ45防水コネクタカバーを外そうとすると、RJ45防水ジャック部分が破損する場合があります）

S3130 S3110

RJ45ネットワーク端子とEthernetケーブルを接続する。

重要

- Ethernetケーブルの最大長は100 mです。



Step4 ネットワークに接続する

弊社技術情報ウェブサイト (https://i-pro.com/jp/ja/support_portal/technical_information) の「IP簡単設定ソフトウェア」<管理番号：C0123>または「i-PRO設定ツール (ICT)」<管理番号：C0133>をダウンロードして起動し、ネットワークに接続する。

Step3 カメラを固定する

[1] カメラを固定する。

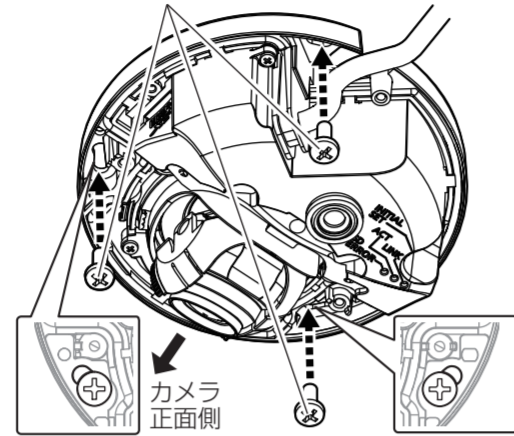
- 天井または壁に直接取り付けの場合
取付ねじ3本（M4：別途調達）で固定する。
最低引抜強度：196 N {20 kgf} /1本あたり

重要

- レンズ部に触れないようにしてください。
- 取付ねじ（別途調達）を締め付ける際にはケーブルを巻き込まないように注意してください。

S3530 S3510

取付ねじ3本（M4：別途調達）



※レンズ側の取付ねじ2本は長穴のカメラ正面側を使って固定してください。

■2コ用スイッチボックスを使用する場合

S3530 S3510

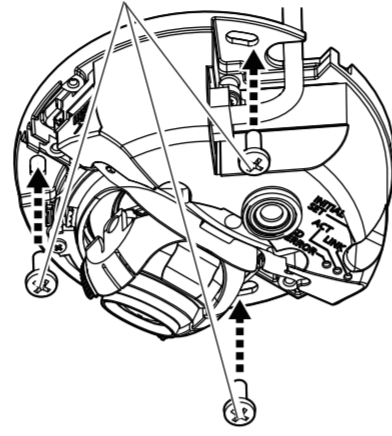
取付ねじ2本（M4：別途調達）で固定する。
（例：パナソニック株式会社製 品番：DS4912）

重要

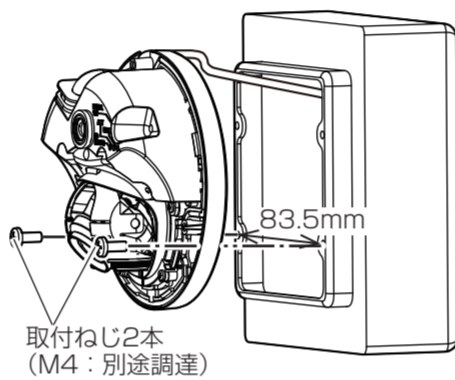
- 取付ねじ2本（M4：別途調達）は使用する2コ用スイッチボックスのねじ穴仕様に合わせてご用意ください。

S3130 S3110

取付ねじ3本（M4：別途調達）



※スイッチボックスの形状はイメージです。



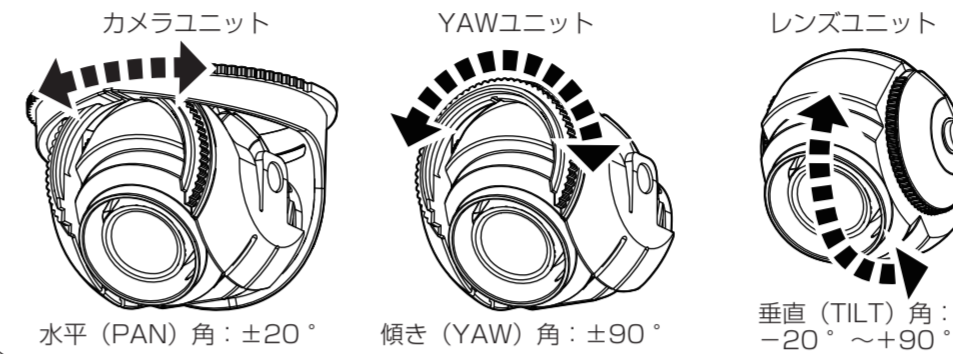
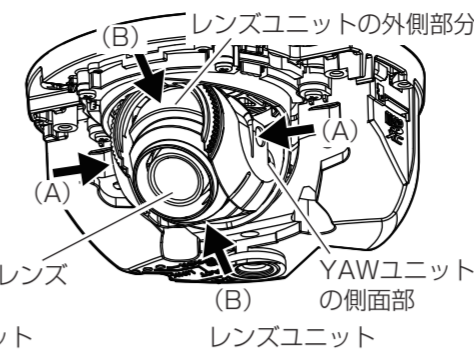
取付ねじ2本（M4：別途調達）

[2] カメラの固定が完了したら、システムの電源（PoEハブなど）を入れる。

Step 5 調整する

カメラの画角を調整する

- YAWユニットの側面部（A）を指でつまみ、水平（PAN）角と傾き（YAW）角を調整します。
 - レンズユニットの外側部分（B）を指でつまみ、垂直（TILT）角を調整します。
- ※イラストはWV-S3130Jの場合で説明しています。



Step 6 エンクロージャーを取り付ける

S3530 S3510

[1] エンクロージャーを取り付ける。

- ①エンクロージャー内側のレール部分が、カメラ本体の防水ゴムの溝に合うようにエンクロージャーを挿入する。
- ②エンクロージャー固定ねじ（3か所）をビット（付属品）を使って締め付ける。

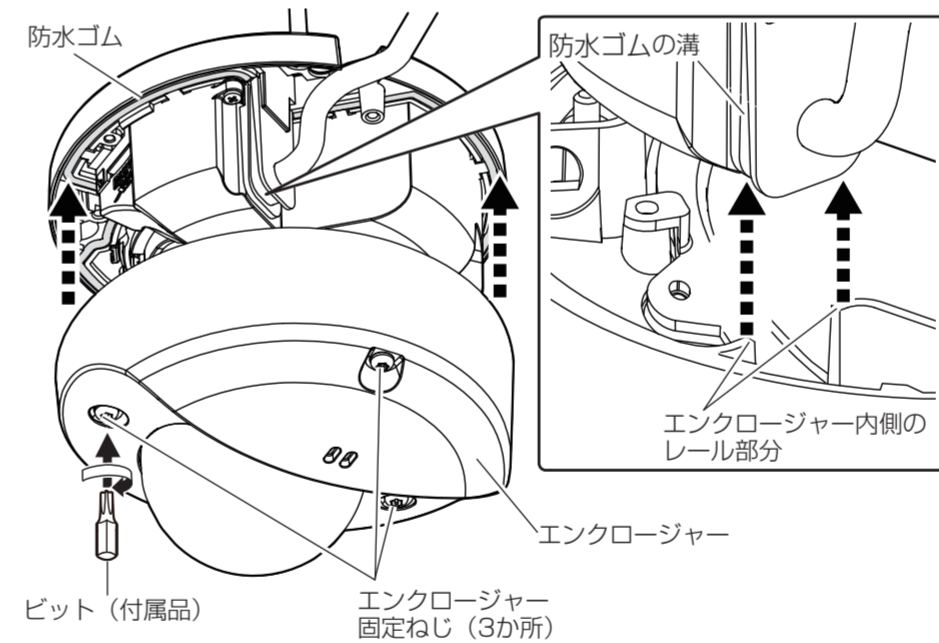
重要

- カメラ本体周囲の溝に取り付けている防水ゴムが、溝から外れていないことを確認し、エンクロージャーを取り付けてください。
- エンクロージャーをカメラ本体に対してまっすぐに取り付けてください。傾いた状態で取り付けると、ドームカバーの内側がカメラユニットにぶつかり、設定した画角がずれることがあります。
- エンクロージャーの固定ねじは3か所すべて確実に締めてください。浸水による故障や落下事故の原因になります。（推奨締付トルク：0.8 N・m {8.2 kgf・cm}）

[2] ドームカバーの保護シートをはがす。

重要

- ドームカバーの保護シートをはがしたあとは、ドームカバーを直接触らないでください。



重要

- 調整の際にカメラのレンズに手が触れないようにしてください。

メモ

- 壁面設置の場合、初期状態では映像の上下が逆転しています。設定メニューの「画像回転」を「180°（上下反転）」に設定すると映像表示が正転されます。設定メニューの「画像回転」の設定方法については、「取扱説明書 操作・設定編」を参照してください。
- 画角の調整結果によっては、上下左右の端に本体が映り込む場合があります。
- 画角を望遠側に調整したい場合は、EXズームを使用してください。EXズームの設定方法については、「取扱説明書 操作・設定編」を参照してください。
 - －解像度をVGA（640x480）以下に設定している場合は、画質が劣化することなく画角を望遠側に調整することができます。
 - －解像度をVGAより上に設定している場合は、EXズームの倍率によって画質が劣化することがあります。
- カメラの正面から強い光に照らされると、レンズのシルエットが画面に映る場合があります。そのときはカメラの向きを調整してください。

S3130 S3110

[1] エンクロージャーを取り付ける。

- ①エンクロージャー内側のフックがカメラ本体の凹部分にかかるようにエンクロージャーを挿入する。
- ②エンクロージャー固定ねじ（2か所）をプラスドライバーで締め付ける。
- ③ねじカバーを開ける。

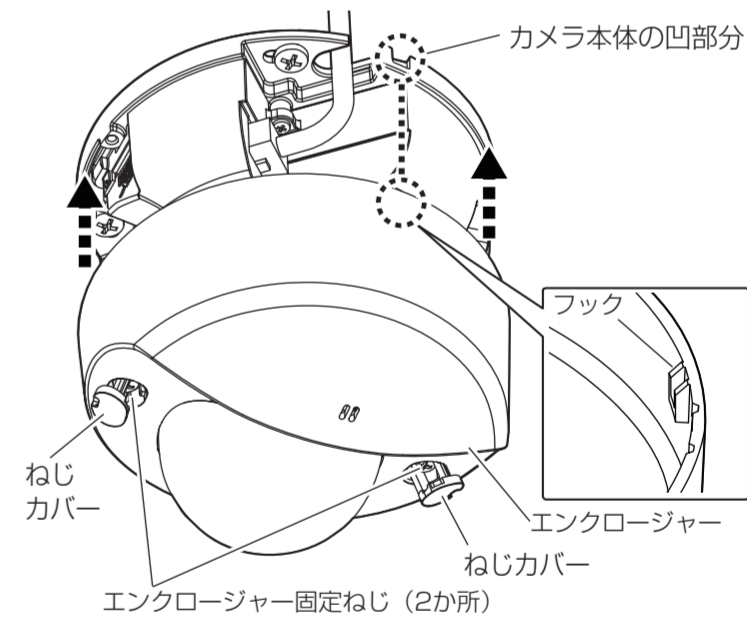
重要

- エンクロージャーをカメラ本体に対してまっすぐに取り付けてください。傾いた状態で取り付けると、ドームカバーの内側がカメラユニットにぶつかり、設定した画角がずれることがあります。
- エンクロージャー固定ねじは2か所すべて確実に締めてください。落下事故の原因になります。推奨締付トルク：0.4 N・m {4.1 kgf・cm}

[2] ドームカバーの保護シートをはがす。

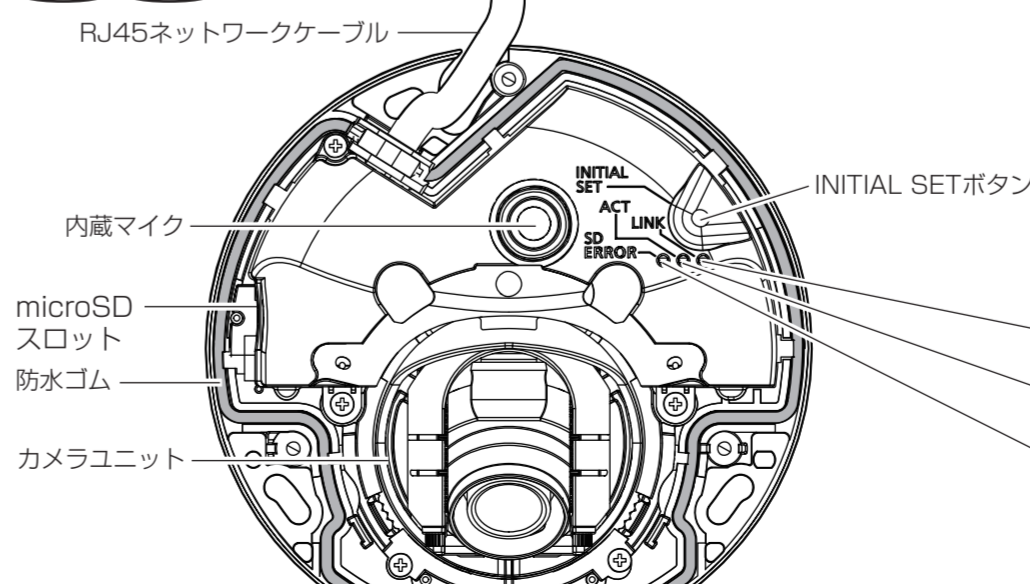
重要

- ドームカバーの保護シートをはがしたあとは、ドームカバーを直接触らないでください。

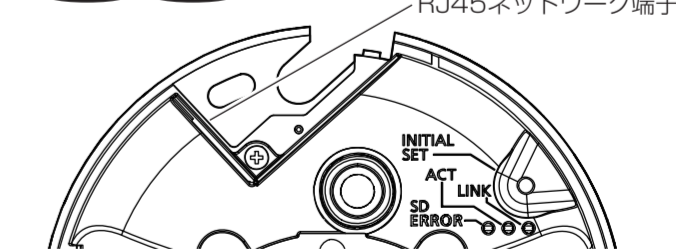


各部の名前

S3530 S3510



S3130 S3110



- | | | |
|-------------|--|------------|
| LINKランプ | ●接続機器と通信可能になったとき | 橙点灯 |
| ACTランプ | ●ネットワークカメラがデータ送受信時 | 緑点滅（アクセス中） |
| SD ERRORランプ | ●本機が起動中 | 赤点灯 |
| | ●正常にmicroSDメモリーカードが認識された場合 | 赤点灯→消灯 |
| | ●起動後microSDスロット未使用もしくはmicroSDメモリーカード異常が検出された場合 | 赤点灯→赤点灯のまま |